

令和4年度 市政世論調査 希望テーマ調書

所属	農林水産部 食と花の推進課		
役職 担当者名	主査 加藤優子	連絡先	内線 31792
希望テーマ	新潟市の「花」や「花育」について		
予定している質問数	5～10問		
予定しているおもな質問 (例で2～3個)	<p>問1 あなたが、花や植物に関して最近1年間で取った行動は、次のうちどれですか。 (○はいくつでも) 花や植物を觀賞する・花や植物を飾る・花や植物を買う・花や植物を贈る・花や植物を育てる・講座やワークショップに参加する・地域の寄せ植えなどに参加する・ボランティアとして活動する・アロマセラピーをする・森林浴をする・何もしていない</p> <p>問2 あなたは、コロナ禍の生活で、花や植物への関心が高まりましたか。 (○は1つだけ) 高まった・どちらかといえば高まった・変わらない・低くなった</p> <p>問3 (問2で「高まった」、「どちらかといえば高まった」と答えた方のみ) あなたの、コロナ禍での花や植物との関わりで、あてはまるものは次のうちどれですか。 (○はいくつでも) 花や植物に関わる時間が増えた・花や植物にかかる金額が増えた・初めて花や植物を買った・初めて花や植物を育てた・子どもと一緒に花や植物に関わった・新しい分野に挑戦した・コロナ前と変わらない・何もしなかった・その他</p> <p>問4 新潟市は花の生産が盛んで、「市の花」であるチューリップ(切り花)の出荷量は全国市町村の中で第1位、アザレア、ボケなどの鉢花の出荷量も第1位です。あなたは、新潟市が「花の産地」であることを知っていますか。 (○は1つだけ) 知っていた・なんとなく知っていた・知らなかった</p> <p>問5 あなたは、新潟市が推進している「花育」※という言葉を知っていますか。 (○は1つだけ) ※「花育」とは、花や植物を教育、地域活動や日常生活に取り入れて、花を通じて心を育む取り組みのことです。 知っていた・聞いたことはあるが内容はよくわからない・知らなかった</p>		

	<p>問6 あなたが、「花や植物」や「花育」に期待する効果は、次のうちどれですか。 (○は3つまで)</p> <p>癒される(リラックスする)・元気になる・命あるものを大切にできる心が育まれる・周囲とのコミュニケーションが増える・地域の人との交流が深まる・緑あふれるまちになる・季節感などの文化を感じる・環境保全への関心が高まる・認知機能が改善する・花の産地として市の魅力が高まる・花の産業が活性化する・花を通して農業への理解が深まる・その他</p> <p>問7 あなたが、「花の産地である新潟市らしい花育」として取り組んでほしいことは、次のうちどれですか。 (○は3つまで)</p> <p>講座やワークショップの充実・地域や学校・園での寄せ植えなど・まちの緑化・庁舎や学校などの公共施設に花を飾る・花や植物に関するイベントの開催・SDGsなど環境問題とあわせた学習・花を活用した特色あるまちづくり・花の産地としてのPR・花育に関する情報発信・市内の花生産地を訪ねるバスツアー・花を気軽に買えるマルシェの開催・その他</p>
<p>調査の目的 (事業名など)</p>	<p>・令和5年3月に策定する新潟市第3次花育推進計画の基礎資料とするため</p>
<p>備考欄</p>	

※希望テーマが複数ある時は、テーマ別に希望テーマ調書を提出してください。

※質問は選択式となります。記述式の質問は扱えません。

※質問数は1テーマあたり、5問程度を想定しています。(採用テーマ決定後に要相談)

※調査結果は、ホームページや市報にいがたで公開します。